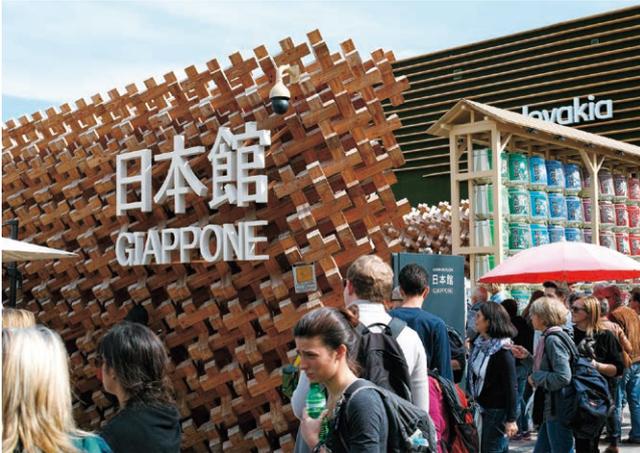




経済情報さっぽろ

2015.December 12 月号 No.178

【日本館外観】



【ゴスペル歌手 Natsuki さんによるオープニングライブ】



【札幌市クイズを出題し、正解者にプレゼントを渡しました】



【札幌市ノベルティを受け取った来場者】



ミラノ万博で北海道・札幌の魅力を発信してきました。

10月5日～7日の3日間、イタリア・ミラノ万博の「日本館」において、「北海道の日」が開催されました。

これは、道内関係機関・団体、市町村等が連携して、北海道の豊かな食を中心とした様々な魅力について情報発信を行い、現地における北海道の認知度向上を図るとともに、観光誘客数の増加や経済交流の拡大を目指すために実施されたものです。

札幌市は、食をはじめ、観光やウィンタースポーツといった北海道・札幌の魅力を多くの来場者に PR しました。

CONTENTS

ミラノ万博で北海道・札幌の魅力を発信	1
平成27年度札幌市中小企業融資制度の概要	2
情報 BOX	3～6
がんばれ!! 札幌の企業(第28回)	7
デザイン活用型製品開発支援事業 伝わるものづくりオープンセミナー	7
データで見る! さっぽろ経済の動き	8
中小企業経営セミナー	8

平成27年度 札幌市中小企業融資制度の概要

●一般中小企業振興資金(マル札資金)

(平成27年10月1日現在)

資金名	融資対象	資金使途	融資限度額	融資期間	融資利率	担保	保証人	信用保証協会の保証
産業振興資金	中小企業者等	運転資金 設備資金 (市内の設備投資に限る)	2億円	運転資金 7年以内 設備資金 12年以内	年2.0%以内	必要に応じて要	法人は必要に応じて要、個人は不要	必要に応じて要
短期サポート特別枠	融資期間が1年以内の短期運転資金を必要とする中小企業者等	運転資金	5,000万円	1年以内	年1.7%以内			
札幌みらい資金	「食」「観光」「環境」「健康・福祉」に関連する中小企業者等		2億円	運転資金 7年以内 設備資金 15年以内	年1.5%以内			
小規模事業資金	小規模事業者等 ※資本金等が1,000万円以下又は常時使用従業員数20人 (商業・サービス業(宿泊業及び娯楽業は除く)は5人)以下などの企業等	運転資金 設備資金 (市内の設備投資に限る)	1,500万円	7年以内	年1.0%以内	原則として無担保		
小口資金	信用保証協会の「小口零細企業保証制度」を利用する小規模企業者		1,250万円	10年以内	年1.3%以内		保証付	
景気対策支援資金	信用保証協会の「セーフティネット保証制度」を利用する中小企業者等		5,000万円	10年以内	5年以内： 年1.3%以内 10年以内： 年1.5%以内	必要に応じて要	保証付 (札幌市が信用保証料の1/4を補給します。)	
経営力強化支援資金	信用保証協会の「経営力強化保証制度」を利用する中小企業者等 ※「事業計画書」の提出が必要です。		1億円	運転資金5年以内 設備資金7年以内	年1.3%以内	必要に応じて要	保証付 (札幌市が信用保証料の1/2を補給します。)	

●特別資金

(平成27年10月1日現在)

資金名	融資対象	資金使途	融資限度額	融資期間	融資利率	担保	保証人	信用保証協会の保証
創業・雇用創出支援資金	次のいずれかに該当する中小企業者等 (1) 市内で創業する者及び創業後5年未満の者 (2) 融資申請日前6か月以内に、新たに常用従業員を1名以上雇用の創出を行った者	運転資金 設備資金 (市内の設備投資に限る)	5,000万円	10年以内	年1.1%以内	必要に応じて要	法人は必要に応じて要、個人は不要	必要に応じて要
事業革新支援資金	次のいずれかに該当する中小企業者等 (1) 新規性、技術性又は獨創性を有する事業に取り組む者 (2) 成長の見込まれる新分野への進出を目指す者 (3) 商店街の活性化に資する事業に取り組む者 (4) 海外への販路拡大及び海外拠点の設置や拡張に取り組む者	運転資金 設備資金 (市内及び海外の設備投資に限る)	2億円	運転資金 7年以内 設備資金 15年以内				
大型設備投資支援資金	設備投資額が5千万円以上の大型の施設等を設置若しくは増改築又は機械設備等の購入を行う中小企業者等	設備資金 (札幌圏の設備投資に限る)	5億円	15年以内 流通団地及び工業団地内の場合は20年以内				

●受付機関

北洋銀行、北海道銀行、北陸銀行、青森銀行、みちのく銀行、秋田銀行、七十七銀行、第四銀行、札幌信用金庫、室蘭信用金庫、空知信用金庫、苫小牧信用金庫、北門信用金庫、北空知信用金庫、日高信用金庫、小樽信用金庫、北海信用金庫、旭川信用金庫、稚内信用金庫、留萌信用金庫、北星信用金庫、大地みらい信用金庫、遠軽信用金庫、北央信用組合、札幌中央信用組合、空知商工信用組合、ウリ信用組合、商工組合中央金庫 ※いずれも札幌市内の各店舗

ただし、「創業・雇用創出支援資金」については下記の札幌中小企業支援センターで受付

※平成27年10月1日より、特定非営利活動法人(NPO法人)が、札幌市中小企業融資制度(一部を除く)を利用できるようになりました。

札幌中小企業支援センターにおける窓口相談について

札幌中小企業支援センターでは、経営や創業、融資などに関する相談に対し、専門相談員・中小企業診断士があらゆる角度からお応えします。経営相談のほか、「創業・雇用創出支援資金」の融資あっせん、専門家・アドバイザー派遣、企業ドック診断等を行っております。お気軽にお越しください。

- 場 所 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センタービル2階
- 開設時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日、年末年始を除く)
- 受け付け方法 直接来訪いただくほか、電話(200-5511)、Eメール(ホームページの専用フォームより)でのご相談も可能です
- ホームページ <http://chusho.center.sec.or.jp/>

北海道フード・コンプレックス 国際戦略総合特区（フード特区）の取組

平成23年12月に、札幌市、北海道、江別市、函館市、帯広・十勝市町村、北海道経済連合会が申請主体となり、国より「フード特区」の指定を受け、北海道の強みである「食」の生産から加工、流通、販売までの事業者間の連携の強化・拡大を図り、北海道の優位性のある農水産物およびそれを活かした付加価値の高い食品を創造し、国内はもとより海外への販路を拡大する取組みを実施しています。



【フード特区の主な取組み】

○北海道食品機能性表示制度「愛称：ヘルシー Do」

健康志向が高まる中、北海道の「食」の付加価値を高めるため、加工食品に含まれている機能性成分に関して「健康でいられる体づくりに関する科学的な研究」が行われた事実を北海道が認定し表示できる制度です。

○試作・実証・製造プラットフォーム

多くの技術要素が必要となる食品開発の全てを賄うのが困難な事業者をご支援するため、商品の試作や OEM を受託いただけるパートナー企業を紹介する取組です。

○海外への輸出支援

海外の食ビジネスに精通した商社 OB や現地輸出入関係者をコーディネーターとし、現地での市場調査を行い、それを道内企業にフィードバックし、輸出促進に向けたきめ細かなサポートを行っています。

●一般社団法人 北海道食産業総合振興機構（フード特区機構）賛助会員へのご入会について

フード特区を推進管理・マネジメント機関である「フード特区機構」では、フード特区の取組みにご賛同いただける団体、企業、個人等の皆様の賛助会員へのご入会を募集しております。

フード特区 HP：<http://www.h-food.or.jp/>

市内 I T 産業の海外展開支援の取組

札幌市では、市内 I T 産業の活性化と安定的で持続可能な成長を促進するため、海外でのビジネスマッチングや海外ニーズに対応した製品・サービスの開発を支援しています。

■ビジネスマッチング IN ベトナム

平成28年1月に、市内 I T 企業の進出意欲が集まるベトナムにおいてビジネスマッチングを開催し、海外市場への販路開拓・拡大を図ります。

■ローカライズ補助金

市内 I T 産業の強みを生かした製品・サービスを海外の言語や法令、慣習、ニーズなどに適合させるために自社製品等を開発・修正する取組みに対し、補助金を交付するもので、平成27年度は下記の3社の取組みに補助を決定しました。



概要：補助上限額 1,000千円（補助対象経費の1/2以内の金額）（五十音順）

事業者名	プロジェクト名
株式会社イークラフトマン	自社無線オーダーリングPOSシステムのローカライズ及び多言語課開発の実施
株式会社スマイルブーム	ゲームアプリケーション作成ツールの海外展開に向けた調査と試作開発
セカイメニュー株式会社	多言語対応セルフオーダー「セカイメニュー」



札幌スタイル認証製品を紹介します

po-to-boスノーシリーズ スノーフレイクヘアゴム、アイスヘアゴム



磁器で雪の結晶をかたどったスノーフレイクヘアゴム。アイスヘアゴムは、陶器にリサイクルガラスを焼き付けることでキラキラした氷の透明感を表現しています。ひとつひとつ手作りのためパーツのサイズは多少異なりますが、それもまた商品の魅力となっています。

価格(写真上から)

スノーフレイクヘアゴム(6色)	各 756円
アイスヘアゴム(青・緑・水色など)	各 1,080円

販売元

島田 知子(po-to-bo)

買える場所

札幌スタイルショップ(北5西2
J Rタワーイースト6階展望室入口)
等で好評発売中。



札幌スタイルとは

「札幌スタイル」は、札幌市が認証している製品ブランドです。札幌ならではのコンセプトやデザイン、素材などから作られた札幌らしい製品を認証し、市内企業のものづくりを支援しています。

札幌スタイル・パサージュ2015

認証製品を持つ企業・作家17社が集まり、年に一度の展示販売会を行います。

今年のテーマは「クリスマス・ツクリマス」。ワークショップ、スタンプラリーなどの企画もあり、札幌スタイルならではのクリスマスをご提案します。

詳細は、札幌スタイル公式ホームページをご覧ください。http://www.sapporostyle.jp

- 日 時 / 12月15日(火)~20日(日) 10:00~19:00 ※最終日は16:00まで
- 会 場 / 大丸藤井セントラル 7階スカイホール(札幌市中央区南1条西3丁目2)
- 主 催 / 札幌スタイル・パサージュ実行委員会
- 問合せ先 / 札幌スタイル・パサージュ事務局 090-1387-8085(担当:廣瀬)



ハローワークでは「若者応援企業」を募集中です！

「若者応援企業宣言」事業とは…

一定の労務管理体制が整備されており、若者(35歳未満)の採用・育成に積極的な企業に「若者応援企業」を宣言していただくことで、ハローワーク及び北海道労働局が積極的に当該企業のPR等を行います。

若年者及び新規卒者等の雇用をお考えのときには、「若者応援企業」を宣言し、積極的に企業アピールをしてみませんか！

詳しい内容等のお問い合わせは、お近くのハローワークへ。



「障害者雇用納付金制度」の対象事業主が拡大されました。

- ◆平成27年4月から、常用雇用労働者数が100人を超え200人以下の中小企業の事業主の皆様も障害者雇用納付金制度の対象となります。
- ◆対象になると平成28年4月から、平成27年4月～翌年3月までの雇用障害者数をもとに、障害者雇用納付金の申告を行っていただきます。法定雇用率(2.0%)を達成している場合も申告は必要です。
- ◆平成27年4月からの各月の雇用障害者数等を把握・確認するなど、申告・納付等に向けて具体的な準備を進めていただく必要があります。

お問い合わせ先 (独)高齡・障害・求職者雇用支援機構 北海道支部 高齡・障害者業務課(電話011-622-3351)



札幌市ものづくり産業 人材育成支援事業補助金(2次募集)のご案内

札幌市では、中小製造業者の計画的な人材育成、技能伝承を支援するため、研修受講等に係る経費の一部を補助する「ものづくり産業人材育成支援事業」を実施しています。

補助対象者

札幌市内に本社を有し、製造業を営む中小企業者、企業グループまたは組合等で、市が定める要件を満たすもの

対象事業

○事業内研修の開催

企業が外部から技術指導員を受け入れて生産性または技術力向上に関する研修を6時間以上実施する場合

○外部への従業員派遣

企業が試験研究機関、教育訓練機関、民間団体又はものづくり産業における先進的な取組みを行っている企業等に従業員を派遣して、生産性または技術力向上に関する研修を6時間以上受講させる場合

対象事業

事業実施に係る以下の経費

■旅費(指導員招聘旅費・従業員派遣に係る旅費) ■技術指導員謝金 ■研修受講料・教材費 ■会場借上費 ■その他の経費

このような課題はありませんか?



熟練技能者の退職を見据え、
若手を積極的に育成したい

自社に高度な技術を取り入れたい

業務が忙しく、OJTだけでは
十分な教育・研修時間が持てない

補助金額

- ・上限 40万円を限度
- ・補助対象経費の1/2以内

申込期限

平成28年2月12日(金)

～補助対象者の条件、申請方法等の詳細は別途配布する公募要領をご覧ください～

お問い合わせ先 札幌市経済局産業振興部ものづくり産業課

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/seizo/shien/jinzaikusei.html> 電話：011-211-2362



「必ずチェック 最低賃金! 使用者も、労働者も」北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。)に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

●最低賃金額 時間額 **764円** ●効力発生日 平成**27年10月8日**

- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。
- 最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。
- 特定の産業(「処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」)で働く者には北海道の特定(産業別)最低賃金が適用されます。

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署(支署)



札幌市北京事務所によるビジネス支援をご活用ください

札幌市では平成15年より札幌市北京事務所を開設し、札幌市内企業のために中国進出や商品・技術などの販路開拓支援などのサポートを行っております。

詳しくは下記までお問い合わせください。

札幌市北京事務所
に関するお問い合わせ先

札幌市経済局国際経済戦略室海外戦略推進課 電話：011-211-2481

ホームページアドレス：<http://www.sapporo-pek.cn/index.html>

：<http://www.city.sapporo.jp/keizai/tradeinfo/beijing/beijing.html>

北京駐在員レポート (2015年12月号)

札幌経済交流室 室長代理 小笠原 宅麻

「バーリンホウ世代の消費行動から考えるマーケティング手法」

皆様初めまして。今年の4月から北京に赴任している札幌経済交流室の小笠原と申します。今後とも、観光・経済・交流の面で、北海道札幌市と中国を繋ぐ架け橋となれるよう、日々努力する所存でございますので、どうぞよろしくお願い致します。

●はじめに

筆者は中国・北京に赴任してから半年が経ちましたが、その間、できるだけ現地の中国人と同じ消費行動をとるよう意識してきました。その理由は、現地の人と同じ消費行動をとることによって、日本においては北海道札幌市の企業がいかんして、「人口13億人以上を擁するこの巨大なマーケットを攻略していくのか」という鍵が隠されている気がしていたからです。今回は1980年代生まれの中国人、いわゆるバーリンホウ(80后)と呼ばれている世代に焦点をあてています。筆者は85年生まれで、彼らバーリンホウと同世代です。より身近に彼らの行動を感じられると思い、今回のテーマとしました。

●買い物はインターネットでの購入が基本

日本でも何らかの、「モノ」を購入する場合、インターネット(以下、ネット)で購入の方が年々増加しています。利用する理由としては、「実店舗での購入より価格が安い」、「外に出かけなくていい」等が挙げられます。ここ北京でも基本は同じですが、価格に対する重要度が日本に比べ非常に高いと感じます。一言で表すと、彼らは、「徹底した合理主義者」です。

とある日、中国人の友人と買い物をしていたときの話です。彼は最近、スマートフォン(携帯電話)を保護するケースを欲しがっており、気に入るデザインのもので40元(約800円)で販売されていました。筆者は買うだろうなと思っていましたが、彼は少し考えた後、「ネットのほうが安いからネットで買う」と言い出しました。本件に限らず、中国人は何らかのモノを購入する際、仮にそれが安かったとしても、まず第一にネットで購入することを考えます。実店舗での購入検討はその次なのです。また、最近はその流れを受け、実店舗が **O2O(Online to Offline)**^{*1} 対応を強化する動きも見受けられます。

*1 O2O(Online to Offline)
インターネットを活用して、消費者を実店舗へ誘導し、商品やサービスの利用を促進させるもの。旧来の顧客のつなぎ留めと新規顧客の創造を両立する狙いがある。

●支払いはキャッシュレス、ネット決済が基本

中国では紙幣の最高額が100元(約2,000円)のため、例えば、日本円で10万円するモノを現金で購入する場合、50枚の100元札が必要となるため、持ち運びがやや不便です。勿論、常時100元札を何百枚も持ち歩く人もいますが、バーリンホウ世代は異なります。まず、彼らは財布の中に多額の現金を入れません。筆者の周りでは、財布の中の現金は500元(約10,000円)以下というのがほとんどで

す。その理由は、キャッシュレス払いが日本以上に浸透しているからだと思われます。自分の銀行口座の残高から即時に現金が引き落とされる銀連カード(デビットカード)を始め、最近では、スマートフォンにインストールしたアプリ、「支付宝(ジーファーバオ)」、「微信(ウェイシン)」などを使い支払いを済ませる、いわゆるネット決済の利用が急速に進んでいます。「支付宝」、「微信」についての細かな説明はここでは避けますが、要するに、スマートフォンの画面にQRコード(バーコードのようなもの)を表示し、それを店舗側で読み取ると、支払いが完了するという方法です(お金は自分が登録した銀行口座から引き落とされます)。これらネット決済は、店舗により1~2割程度の割引を受けられることも多く、現金払い、銀連カードと比較し、価格上でメリットがあります。

●信頼しているのは身近な人

これらの消費行動から、バーリンホウ世代に何らかのモノを買ってもらいたいと企業が考えた時、ネットを使った販売促進活動は極めて重要な意味を持ちます。中国の言論・報道規制は非常に厳しく、発表される情報も恣意的なものが多く、彼らはマスメディアを簡単には信用しません。そこで活躍するのが、ネットでの口コミです。中国で代表的なものは、「大衆点评」といい、エリア別に、飲食店を中心に生活全般にわたる消費者の口コミを掲載しています。このようなサイトの他、中国版Twitterの「微博(ウェイボー)」、中国版LINEの「微信」、人気ブロガーが発信する情報なども効果的と言われています。また、ここ2、3年で情報取得の媒体が「微博」から「微信」へシフトしてきている動きも見受けられます。これは、「微信」のほうが、友人などのより身近な人が情報発信源であること、つまり、「信頼しているのはマスメディアではなく、身近な人」という彼らの消費意識が伺えます。最近では、札幌市にある某大手小売会社も、この「微信」を利用した支払いを可能にするなど、中国人の消費意識に基づき、昨今の「爆買」に対応するなどの動きも見られます。

●おわりに

バーリンホウ世代は、英語を始めとした外国語に堪能であり、ネットでの情報取得も進んでいることから、海外旅行へのハードルが低い層です。最近の彼らは、団体旅行など通常の旅行では満足せず、自分だけのオリジナルな旅行を好む傾向があります。書店で旅行ガイドブックを購入することは少なく、大部分が、「穷游」、「去哪儿」、「携成旅游」という旅行情報のネットサイトを利用し、無料で旅行情報の収集を行っています。こうした1日単位で情報が更新されている中で、彼らは消費行動をとっているのです。2億人以上いるといわれているバーリンホウ世代。この大きな需要を取り込むためには、日々刻々と変わる彼らの行動様式を知ることが、マーケティングを考える上で最も重要だと考えます。

がんばれ!! 札幌の企業

札幌市白石区のモリタ株式会社は紙器・紙箱の製造業として昭和7年に創業した。百貨店の衣装ケースから起ち上がり、ホテルの贈答品のケースや食品パッケージなど札幌の伸長と軌を一にして順調に業容を拡大していった。ところがバブル経済崩壊後のデフレ不況期、企業各社は経費節減に追われ交際費を大きく削減。それとともに同社が得意としてきた紙器・紙箱の需要も下落の一途をたどった。デフレがもっとも深刻化した平成15年頃から、同社は他社にまねのできないオリジナルな紙器・紙箱で勝負することを決意し、新しい箱を求めて全国を調査。そして関西でVカットボックスという紙箱の加工法を知る。

Vカットは厚紙の接合部に角度45度の切り込みを入れ、高精度で強じんな接合によって木製のような紙箱を実現する技術。関西では高級線香ケースといった特定領域で用いられていた技術だが、同社は使用する紙に牛乳パックを回収したリサイクルペーパーを用いることでエコイメージを高め、技術と素材の両面で特徴を打ち出し、さまざまなニーズに応えるオーダーメイドの紙箱「ミルクラフト・Vカットボックス」としてブランド化した。

通常の紙箱よりも割高なため「Vカットボックス」も当



モリタ株式会社

代表取締役 守田 敏治

本社：札幌市白石区中央2条3丁目2番17号
電話：011-831-1151 FAX：011-812-2020
HP：http://www.hakop.jp



初なかなか受け入れられなかったが、札幌の大手ホテルがおせち料理の重箱として採用すると、質の高さが評判を呼ぶ。札幌市内の新進気鋭のパッケージデザイナーによるデザインとあわせた提案も好評で、各界から注文が舞い込むようになった。



そこで同社は平成26年度の「札幌型ものづくり開発推進事業」に応募して、新型のVカットボックス加工装置をメーカーと共同開発した。「Vカットでは0.1mm単位の精度が求められます。印刷や紙の業界では考えられない精度です。当初の機械も改造を繰り返し、原形をとどめないほどになりました。新たに導入した機械も途中で設計をやり直すなど、これまで以上の精度と品質を求めました」と守田敏治社長は言う。

Vカットは関西発祥の技術だが、「ミルクラフト」と名付けた紙も含めたブランド展開、少量からさまざまな注文に応える体制、そして高い工作技術によってすでに同社のオリジナル技術とあってよい。今では全国はもとより海外からも引き合いがあるという。Vカットボックスによって新しい紙の文化が札幌から始まりそうだ。

デザイン活用型製品開発支援事業 伝わるものづくりオープンセミナー

「経営資源を活かすデザインマネジメント」

ものがあふれる時代に、もはや性能・機能の新しさだけで、消費者の心に刺さる魅力を打ち出すことは難しくなりました。デザインマネジメントを取り入れた製品開発は、単なる製品の色彩にとどまらない、顧客に選ばれる商品の開発、製品の魅力が伝わるものづくりに大きなチカラを発揮します。

幅広い産業分野において、コンセプトメイキングからプロダクトアウトまでをトータルでデザイン、ディレクション、マネジメントをしている株式会社エムテド 代表取締役 田子 學氏にこれまで関わった製品開発の事例をもとに、経営資源を活かす、デザインマネジメントについて講演いただくほか、平成26年度デザイン活用型製品開発支援事業採択企業による、事例紹介と意見交換を行い、これからのものづくり企業に必要とされるデザインマネジメントの取り入れ方の極意を語っていただきます。



田子 學氏

【略歴】

代表取締役 アートディレクター/デザイナー
東京造形大学Ⅱ類デザインマネジメント卒。
株式会社東芝デザインセンターにて多くの家電、情報機器デザイン開発にたずさわる。同社退社後、株式会社リアル・フリーのデザインマネジメント責任者として従事。その後新たな領域の開拓を試みるべく、2008年株式会社エムテドを立ち上げ、現在にいたる。現在は幅広い産業分野において、コンセプトメイキングからプロダクトアウトまでをトータルでデザイン、ディレクション、マネジメントしている。
2015年より京都府与謝野町クリエイティブディレクターに就任。



日時 平成27年12月18日(金) 13:30~16:45
対象 ものづくり企業経営者、商品開発・サービス企画担当者、デザイナー他、ものづくりに関心のある方
会場 北海道経済センタービル8階Aホール **定員** 150名 **参加費** 無料
主催 (一財) さっぽろ産業振興財団 / 札幌市 **共催** 札幌商工会議所

申込み期間 平成27年11月13日(金)~12月15日(火)
申込み方法 氏名、住所、会社名、電話番号、メールアドレスをご記入の上、下記までメールまたはFAXでお申込みください。【(一財) さっぽろ産業振興財団 産業企画推進部】【メール ibcenter@sec.or.jp】【FAX 011-815-9321】

お問い合わせ先 経済局産業振興部ものづくり産業課 電話011-211-2362
http://www.city.sapporo.jp/keizai/seizo/shien/design/top.html

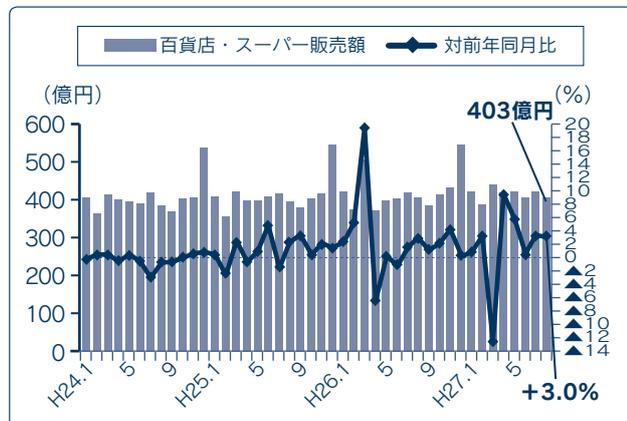
データで見る！さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します。

最近の札幌経済は、一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直しています。

百貨店・スーパー販売額の推移(札幌市)

平成27年8月の百貨店・スーパー販売額(札幌市)は403億円で、前年同月を上回りました(前年同月比+3.0%)



<資料>北海道経済産業局

※平成27年7月から調査対象事業所の見直しを行ったため、前年比増減率はギャップを調整する処理をした数値で計算しています。

求人数・有効求人倍率の推移(札幌圏)

平成27年9月の有効求人倍率(札幌圏)は、0.98となり、67カ月連続で前年同月を上回りました(前年同月比+0.14)



<資料>北海道労働局

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouhou/data/index.html>

データで見る！
さっぽろ経済の動き

中小企業経営セミナー

●中小企業経営セミナー(申込受付中)

ビジネススキルアップを目指す方を対象とした各種セミナー

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
実務習得セミナー	マインドマップ講座	12月16日(水)	9:30~16:30	36名	5,000円
	「成功するプレゼンの秘訣」 ～ビジネスがうまくいくプレゼントークとは	平成28年 1月14日(木)	9:30~16:30	36名	5,000円
	たった1行で商売繁盛！ つい買いたくなる手描きPOPの極意(実習付き)	平成28年 1月20日(水)	9:30~16:30	36名	5,000円
各種支援施策説明会	6次産業化とは、いったいなに？	平成28年 1月22日(金)	10:00~12:00	36名	無料
	6次産業化先進事例とワークショップ	平成28年 1月22日(金)	13:00~15:00	36名	無料
	創業希望者のための創業支援施策説明会	平成28年 1月27日(水)	13:30~16:00	36名	無料

●創業希望者向けセミナー(申込受付中)

具体的な事業イメージをお持ちの方を対象とした連続講座

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
さっぽろ起業道場(全3日)	①創業の心構え、成功・失敗事例、創業形態、②資金・収支計画・資金繰り、税金の知識、③事業計画書の作成、④創業時のITインフラ整備、⑤先輩起業家「成功への軌跡」、⑥事業計画の発表、アドバイス	平成28年 1月16日(土) 1月23日(土) 1月30日(土)	9:30~15:30	16名程度	10,000円

●お申し込み・お問い合わせ先

札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分

電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 URL：https://seminar.sapporosansin.jp/

平成27年11月19日発行

印刷：岩橋印刷(株)